

通院基本情報管理シート

患者番号 ( ) シート番号 ( ) 1/3 作成日

フリガナ			性別			生年月日			入院時年齢	満歳	
本人											
居住地	都・道 府・県						居住 形態		電話		
本籍	都・道 府・県										
フリガナ			続柄			生年月日			選任 状況		
保護者											
保護者住所	都・道 府・県						電話				
健康保険	種別			保険者番号							
障害年金	種別	( 円/月)		生活保護			担当				
各種手帳											
保護観察所				社会復帰調整官							
指定通院 医療機関	通院開始年月日			施設名			管理者				
	担当医師			担当精神保健福祉士			担当看護師				
	担当作業療法士			担当臨床心理技術者			担当その他				
受診歴	(複数の場合は順に列挙)										
	:入	通	( )	~	( )	管理者	担当医師				
	:入	通	( )	~	( )	管理者	担当医師				
	:入	通	( )	~	( )	管理者	担当医師				
	:入	通	( )	~	( )	管理者	担当医師				
	:入	通	( )	~	( )	管理者	担当医師				
入院経過	医療観察法による入院処遇から通院処遇となった場合記載する										
対象行為	行為名			発生年月日		概要					
刑事手続	起訴	詳細	不起訴・起訴猶予 その他( )			刑事手続での鑑定					
		判決	無罪・執行猶予 その他( 年 月 )			刑事手続での認定 病名					
	その他特記事項						刑事責任能力				
	検察庁	裁判所	不起訴等の場合「なし」			不起訴決定 裁判結審年月日					
審判手続	審判申立て年月日			鑑定入院命令年月日							
	審判期日			処遇決定年月日							
	決定の種類			抗告等の有無			通院満了予定年月日				
	審判裁判所			裁判官			精神保健審 判員			精神保健参 与員	
	付添人										
	鑑定入院医療機 関			鑑定人			鑑定入院 期間	~			
	審判、鑑定入院 中の治療等の特 記事項										

通院基本情報管理シート

患者番号 ( ) シート番号 ( )

2/3

主診断(ICD)	( F )	
副診断(ICD)	複数の場合は列挙 ( F ) .	( F )
身体疾患(ICD)	複数の場合は列挙 ( ) .	( )
禁忌・アレルギー		
主訴・現病歴		
家族歴		
生活歴		
治療歴		
その他特記事項		
初診時現症		
身体的検査所見		
心理検査所見		

通院基本情報管理シート

患者番号 ( ) シート番号 ( )

3/3

総合的な生活機能(GAF)		点	生活機能を全体的にとらえて0~100点で評価する。
共通評価項目	要素	具体的要素	備考
	精神医学的要素	精神病症状	
		非精神病性症状	
	個人心理的要素	自殺企図	
		内省・洞察	
		生活能力	
	対人関係的要素	衝動コントロール	
		共感性	
		非社会性	
	環境的要素	対人暴力	
		個人的支援	
		コミュニティ要因	
		ストレス	
	治療的要素	物質乱用	
現実的計画			
コンプライアンス			
治療効果			
合計得点			
生活機能	領域	評価点	説明(生活機能上の問題と治療の焦点を明確にする)
	セルフケア	身体快適性の確保	
		食事や体調の管理	
		健康の維持	
		調理	
	社会的な適正	調理以外の家事	
		敬意と思いやり	
		感謝	
		寛容さ	
	対人関係	批判	
		合図	
		身体的接触	
		対人関係の形成	
	日課の遂行	対人関係の終結	
		対人関係における行動の制限	
		社会的ルールに従った対人関係	
		社会的距離の維持	
	ストレスとその他の心理的要求への対処	日課の管理	
		日課の達成	
		自分の活動レベルの管理	
	経済生活	責任への対処	
ストレスへの対処			
危機への対処			
現在の生活場面の実行状況を下記の得点により評価する。			
評価点: 0:完全にできる(障害は0~4%、自立している)			
1:概ねできる(障害は5~24%、見まもりを要する程度)			
2:多少はできる(障害は25~49%、時に指示・介助・介入を要する)			
3:ほとんどできない(障害は50~95%、指示・介助・介入を要することが多い)			
4:まったくできない(障害は96~100%、常に介助が必要)			
8:詳細不明			
9:非該当			
機能に影響する環境要因	領域	評価点	説明(介入の要点や手がかりを明確にする)
	生產品と用具	処方薬、自家用車、家、資産など	
	自然環境・地域環境	通院の便、地域の風紀など	
	支援と関係(量的な側面)	家族・知人・医療福祉関係者などの人的支援の量的な評価	
	態度(感情や質的な側面)	家族・知人の態度、治療者や生活地域などの人的環境の質的な評価	
サービス・制度	医療福祉制度の利用状況など		
環境因子が促進的、阻害的に働いているか、その具体的な内容を記す。介入の方針を立てる資料とする。			
評価点:0:「促進的」1:「どちらかという促進的」2:「どちらでもない」3:「どちらかという阻害的」4:「阻害的」の5段階。			
治療方針			
シート作成責任者	精神保健指定医	作成年月日	